

# 2023年度事業報告

## I. 会員加入状況（2024年3月31日現在）

個人会員 62名  
団体会員 46団体  
賛助団体 4団体

※ 2023年3月31日と比較して、個人会員3名減

## II. 事業執行状況報告

### 1. 地方自治に関する資料の収集（定款第4条第1号事業）（栗田・西岡）

東京都及び市区町村の行政資料、地方自治に関する文献、定期刊行物、図書を収集し、公開した。

- 受け入れ定期刊行物等  
定期刊行物（雑誌）・会報 19タイトル  
地方自治研究センター機関誌 32タイトル  
新聞 1タイトル
- 受入及び除籍図書、刊行物、資料など  
新規受け入れ 29冊  
除籍廃棄図書 0冊  
現在の蔵書 3017冊

### 2. 地方自治に関する調査研究（定款第4条第2号事業）（栗田・西岡）

#### 【都内基礎自治体ベンチマーク研究会】（継続事業）

##### ● 調査研究目的

これまで一般財団法人地域生活研究所が実施してきた研究成果を継承し、生協総合研究所との共同プロジェクトとして、データブックの作成を進める。

##### ● 研究委員 伊藤 久雄（NPO法人まちぼっと理事）

田中 充（法政大学名誉教授）  
坪郷 實（早稲田大学名誉教授）  
西田 穰（地域計画研究所）  
林 和孝（元地域生活研究所事務局長）  
西岡 芳宏（東京自治研究センター事務局長）  
阿部 康弘（東京自治研究センター研究員）  
野村 まゆみ（東京自治研究センター研究員）

事務局 三浦 一浩（生協総合研究所研究員）

栗田 文彦（東京自治研究センター副理事長）

##### ● 開催状況

- ・2023年5月に「都内基礎自治体データブック（2021年度版）」を発行した。
- ・第25回 2023年11月22日  
2022年度版「都内基礎自治体データブック」の発行に向けた討議を行った。

#### 【災害時の自治体職員の役割研究会】（継続事業）

##### ● 調査目的

想定される首都直下型地震や近年頻発する大型台風による水害、土砂災害等に対して、備える自治体の防災力は、現在どのような状況にあるのか。とりわけ災害時に、初動から復興まで要となるべき自治体職員に求められる役割とは何か。人口が集中し、甚大な災害リスクが想定される首都東京を研究の対象とする意味は大きい。この調査・研究を通じて、実態、課題、今後の方向性等について考察する。

##### ● 研究体制

研究主査 鍵屋 一 (跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授)  
 研究委員 高橋 洋 (一般社団法人福祉防災コミュニティ協会副理事長)  
 伊藤 久雄 (NPO 法人まちぼつと理事)  
 野口 尊司 (葛飾区職労会計)  
 小松 文明 (町田市職労中央書記長)  
 多田 修一郎 (東京清掃労組委員長)  
 高橋久実子 (自治労東京都本部副中央執行委員長)  
 西岡 芳宏 (自治労東京都本部政策担当局長)  
 笹川 勝宏 (自治労東京都本部労働局長)  
 オブザーバー 今井 照 (元地方自治総合研究所研究員)  
 事務局 栗田 文彦 (東京自治研究センター副理事長)  
 阿部 康弘 (東京自治研究センター研究員)

● 開催状況

第3回研究会	2023年4月11日	第4回研究会	2023年6月6日
研究主査・事務局打合せ	2023年7月28日		
第5回研究会	2023年8月16日	第6回研究会	2023年10月23日
第7回研究会	2023年12月7日	第8回研究会	2024年2月19日

【会計年度任用職員制度運用研究会】 (継続事業)

● 調査目的

地方公務員法及び地方自治法の一部が改正され、2020年4月から会計年度任用職員制度が導入された。

制度の中で会計年度任用職員は、「『相当の期間任用される職員』を就けるべき業務」以外の業務に従事する職と位置付けられているが、その該当性については明示がなく、各地方自治体による個別具体的な事例に即した判断に委ねられ、

常勤職員と会計年度任用職員の業務の線引きが、各自治体間によって相当異なっているという実態が生じている。

実際に東京都内においても、会計年度任用職員の割合が非常に高い自治体が存在するため、東京都における実態を調査・研究し、会計年度任用職員制度運用の現状と課題、今後の方向性等について考察する。

● 研究体制

研究主査 前浦 穂高 (独立行政法人 労働政策研究・研修機構 副主任研究員)  
 研究委員 野角 裕美子 (自治労本部総合企画総務局)  
 笹川 勝宏 (自治労東京都本部書記長)  
 菅沼 拓央 (港区職員労働組合労副委員長)  
 澤田 亜矢子 (荒川区職員労働組合副委員長)  
 小林 正喜 (自治労都本部臨時・非常勤協議会副議長/  
 立川市職員労働組合副委員長)  
 事務局 木下 究 (東京自治研究センター理事)  
 栗田 文彦 (東京自治研究センター副理事長)  
 野村 まゆみ (東京自治研究センター研究員)

● 開催状況

<研究会>

第3回	2023年4月27日	第4回	2023年8月25日
第5回	2023年9月19日		

<調査項目検討チーム会議>

第2回	2023年5月2日	第3回	2023年5月9日
第4回	2023年5月18日	第5回	2023年6月5日
第6回	2023年6月13日	第7回	2023年7月6日
第8回	2023年7月14日	第9回	2023年8月16日

- ・自治体及び当該労働組合へのヒアリング調査を進めている。

### 3. 地方自治に関する研修会、講演会の開催事業（定款第4条第3号事業）

（町田・栗田・西岡）

#### （1）【月例フォーラム】（継続事業）

年間計画に基づき、各月のフォーラムを企画・実行している。

開催形式については対面に加え、後日 YouTube で配信する方式を採用している。

#### ● 各月のテーマ・実施内容及び参加者数

##### 第1期（3月～5月） 「カーボンニュートラルの実現に向けて」

- ・2023年4月13日（月） 中野サンプラザ研修室 8  
第307回「地域の力で環境づくり ～江戸川区が目指すカーボンマイナス都市～」  
講師 天沼 浩（江戸川区環境部長）  
参加 14名 録画視聴申込者 6名  
YouTube 配信期間 2023年4月18日（火）～5月9日（火）
- ・2023年5月22日（月） 中野サンプラザ研修室  
第308回「日本版気候市民会議の普及・定着に向けて  
～脱炭素かわさき市民会議の経験から～」  
講師 柳下 正治（一般社団法人 環境政策対話研究所代表理事）  
参加 15名 録画視聴申込者 9名  
YouTube 配信期間 2023年5月26日（金）～6月18日（日）

##### 第2期（6月～9月） 「外国ルーツの子どもたち」

- ・2023年6月19日（月） アルカディア市ヶ谷  
第309回「外国ルーツの子どもたち」  
講師 鈴木 江理子（国士館大学文学部教授）  
参加 13名 録画視聴申込者 21名  
YouTube 視配信期間 2023年6月22日（木）～7月9日（日）
- ・2023年7月24日（月） アルカディア市ヶ谷  
第310回「外国ルーツの子どもたち ～日本語教育の現場から～」  
講師 ピッチフォード 理絵  
(NPO 法人青少年自立援助センター定住外国人支援事業部  
YSC グローバルスクール統括コーディネーター)  
参加 19名 録画視聴申込者 14名  
YouTube 視配信期間 2023年7月28日（金）～8月13日（日）
- ・2023年9月11日（水） アルカディア市ヶ谷  
第311回「にほんでいきる～毎日新聞報道キャンペーンの現場から～」  
講師 奥山 はるな（毎日新聞東京本社暮らし科学環境部記者）  
参加 15名 録画視聴申込者 16名  
YouTube 視配信期間 2023年9月21日（木）～10月15日（日）

##### 第3期（10月～12月） 「認知症最前線」

- ・2023年10月13日（金） アルカディア市ヶ谷  
第312回「認知症の基本と最近のトピックス」  
講師 新里 和弘 さん（都立松沢病院精神科医長）  
参加 16名 録画視聴申込者 26名  
YouTube 視配信期間 2023年10月26日から11月4日
- ・2023年11月13日（月） アルカディア市ヶ谷  
第313回「認知症基本法の成立とその経緯  
～認知症当事者・家族・支援者の立場から～」  
講師 小野寺 敦志

(国際医療福祉大学赤坂心理・

医療福祉マネジメント学部心理学科准教授)

YouTube 配信期間 2023 年 11 月 17 日～12 月 14 日

参加 13 名 録画視聴申込者 16 名

- ・2023 年 12 月 15 日 (月) アルカディア市ヶ谷  
第 314 回「認知症と共に歩める地域をつくる  
～認知症カフェ開催 10 年の実践から～」  
講師 竹内 弘道 (NPO 法人 Dカフェまちづくりネットワーク代表理事)  
YouTube 配信期間 2023 年 12 月 21 日から 1 月 22 日  
参加 16 名 録画視聴申込者 26 名
- ・2024 年 2 月 5 日 (月) 新宿住友ホール・スカイルーム  
第 315 回「2024 年度東京都予算案について」 【対面のみでの開催】  
講師 和泉 宏樹さん (東京都財務局主計部財政担当課長)  
参加 21 名

### 第 1 期(3 月～5 月)「東京都中小企業・小規模企業振興制定から 5 年を迎えて」

第 316 回「東京都中小企業・小規模企業振興条例と中小企業経営」

講師：山本 聡 さん (東洋大学経営学部教授)

日時：2024 年 3 月 4 日 (月) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

会場：アルカディア市ヶ谷

参加者：33 名

視聴申込：18 名

録画視聴期間：2024 年 3 月 7 日 (木)～4 月 7 日 (日)

### (2) 【第 40 回財政学校】 (継続事業)

日時 2 月 17 日 (土) 12 時 30 分～16 時 50 分

会場 アルカディア市ヶ谷

構成 第 1 講 2024 年度国家予算案

～「平時に戻していく」縮小方針に反する「国債依存型」水膨れ予算～

町田 俊彦さん (専修大学名誉教授・東京自治研究センター理事長)

第 2 講 社会保障と負担の分かち合い

～分断と抵抗を乗り越えることは可能か?～

高端 正幸さん (埼玉大学人文社会科学部准教授)

第 3 講 「令和 6 年度(2024 年度)東京都予算原案」と今後の東京の課題

宮本 知樹さん (東京自治研究センター元副理事長)

YouTube 配信期間 2 月 27 日 (火)～3 月 22 日 (金)

参加 22 名 録画視聴申込者 10 名

### (3) 【まちづくりウォッチング】 (継続事業)

まちづくりウォッチングについては、新型コロナウイルスの感染以降中止していたが、5 月に感染症法上の取り扱いが五類感染症に移行したことを踏まえ、東京交通労働組合の協力を得て、東京都交通局青梅支所の地域交通を守る取り組みと白丸発電所での発電事業の見学を 11 月下旬の開催に向けて準備を進めていた。

しかし、11 月末より白丸発電所が保守点検に入ることが難しく、それ以降年度内に開催しようとするれば積雪等で中止せざるを得ない可能性や、各自治体での議会日程等の兼ね合いから 2023 年度内での開催は断念をし、2024 年 5 月 8 日の開催に向けて再度準備を進

めた。

#### 4. 地方自治に関する機関誌及び図書の刊行事業（定款第4条第4号事業）

（小原・栗田・西岡）

##### （1）【機関誌「とうきょうの自治」の刊行】（継続事業）

###### ●基本構成

- ◇表紙写真
- ◇巻頭言（表紙裏面）：1,200字程度
- ◇特集テーマ：一原稿：8,000字～12,000字程度（表・図・写真等を含む）
- ◇ここで・こんな・ことが：3,000字程度
- ◇「都内基礎自治体データブック」を読む：3,000字程度
- ◇会員レポート：3,000字程度
- ◇新着資料紹介：2,000字程度
- ◇裏表紙：月例フォーラムの案内
- ※ 発行頻度・部数等  
発行：各四半期末日、部数：3,820部、原稿締切：発行日前月末日
- ※ 広告  
都政新報、東京都市町村職員共済組合、中央労働金庫

###### ◆128号（2023年Spring号）

巻頭言 菅原敏夫（東京自治研究センター理事）

特集： 2023年度予算

- ・2023年度国家予算案～安全保障政策の大転換と防衛関係費の膨張～  
町田俊彦（専修大学名誉教授・東京自治研究センター理事長）
- ・こども家庭庁の設立とこども基本法  
山口正行（内閣官房こども家庭庁設立準備室内閣参事官）
- ・「令和5年度(2023年度)東京都予算原案」と今後の東京の課題  
宮本知樹（東京自治研究センター前副理事長）
- ・2023年度市町村予算の課題  
木下 究（東京自治研究センター研究員）

会員レポート 見城史浩（東京交通労働組合書記長）

「コロナ禍の都営交通における東交の取り組みについて」

連載 『都内基礎自治体データブック』を読む

（2020年度版コラムから2本選定）

- ・少子化と本格的な人口減少社会の到来  
野村まゆみ（東京自治研究センター研究員）
  - ・深刻化する東京の買物弱者問題、課題と対策の視点  
阿部康弘（東京自治研究センター研究員）
- 連載 新着資料紹介「格差に挑む自治体労働政策」 篠田徹・上林陽治編著

###### ◆129号（2023年Summer号）

巻頭言 栗田文彦（東京自治研究センター副理事長）

特集： カーボンニュートラルの実現に向けて

- ・気候変動への地域・まちづくりの課題～脱炭素と適応の視点  
田中 充（法政大学名誉教授）
- ・地域の力で環境づくり～江戸川区が目指すカーボンマイナス都市～  
天沼 浩（江戸川区環境部長）
- ・日本版気候市民会議の普及・定着に向けて  
～「脱炭素かわさき市民会議」の経験から～

柳下正治（一般社団法人環境政策対話研究所代表理事）  
連載　ここで・こんな・ことが  
子どもの夢と希望を実現するために　中野区児童相談所  
会員レポート　「差別を許さない社会づくりへ101年目からの運動」  
部落解放同盟東京都連合会（近藤登志一書記長）

連載 『都内基礎自治体データブック』を読む  
（2021年度版コラムから2本選定）  
・東京都の区市町選挙について　坪郷　實（早稲田大学名誉教授）  
・高齢者福祉施設の第6～7波－新型コロナ＝コビッド19・パンデミック  
林　和孝（元地域生活研究所事務局長）

連載 新着資料紹介  
「足元からの学校の安全保障－無償化・  
学校環境・学力・インクルーシブ教育」  
中村文夫編著

◆ 130号（2023年 Autumn号）

巻頭言　鎌滝裕輝（自治労都庁職執行委員長／東京自治研究センター理事）

特集： 外国ルーツの子どもたち

- ・外国ルーツの子ども達の現状と課題－教育を中心として－  
鈴木江理子（国士舘大学文学部教授）
- ・海外ルーツの子どもたち～日本語教育の現場から～  
ピッチフォード理絵（NPO法人青少年自立援助センター  
YSC Global School 総括コーディネーター）
- ・にほんで生きる～毎日新聞キャンペーン報道の現場から～  
奥山はるな（毎日新聞東京本社暮らし科学環境部記者）

連載　ここで・こんな・ことが  
武蔵野市のコミュニティ施策について  
インターンシップ生感想文

会員レポート　「市民社会スペースを守る－表現の自由と自主規制」  
山口かおる（新宿区議会議員）

連載 『都内基礎自治体データブック』を読む（2021年度版コラムから2本選定）  
・市区町村の災害対策関連条例と震災復興関連条例の現状と課題  
伊藤久雄（NPO法人まちぽっと理事）  
・駅前放置自転車の撤去台数に見るコロナ禍の影響  
三浦一浩（生協総合研究所研究員）

連載 新着資料紹介  
「どうせ社会は変えられないなんてだれが言った？：ベーシックサービスという革命」  
井手英策（慶応義塾大学経済学部教授）著

◆ 131号（2023年 Winter号）

巻頭言　小原隆治  
（早稲田大学政治経済学術院教授／東京自治研究センター副理事長）

特集： 認知症最前線

- ・認知症の基礎と最近のトピックス  
新里和弘（都立松沢病院精神科医長）
- ・認知症基本法の成立とその経緯～当事者・家族・支援団体の立場から～  
小野寺敦志（国際医療福祉大学赤坂心理・医療福祉マネジメント学部  
心理学科准教授）
- ・認知症と共に歩める地域をつくる～認知症カフェ開催10年の実践から～  
竹内弘道（NPO法人Dカフェまちづくりネットワーク代表理事）



理事	菅原 敏夫（地方自治総合研究所委嘱研究員） 西崎 光子（東京・生活者ネットワーク事務局次長） 間宮 美季（東久留米市議会議員） 山口 拓（東京都議会議員） 武藤 美幸（八王子市職員組合書記長） 上本 俊之（連合東京政策局長） 木下 究（元東京自治研究センター研究員）
理事（会計担当）	鎌滝 裕輝（自治労都庁職執行委員長）
監事	清水 晃（あきる野市議会議員） 須崎 崇文（自治労東京都本部書記次長） 小松 文明（町田市職員労働組合中央書記長）
事務局次長	笹川 勝宏（自治労東京都本部書記長） 八田 祐司（特別区職員労働組合連合会企画調査担当部長）

#### IV. 会議の開催状況

##### 1. 第 44 回理事会

新型コロナウイルスの感染防止の観点から、会場及び ZOOM を使用してのオンライン参加を可能とする併用方式で開催した。

##### 1) 開催の日時及び会場

- ① 日時 2023 年 5 月 17 日（水） 10 時 30 分～11 時 00 分
- ② 会場 SKホール 東京都千代田区飯田橋 3-9-3 SKプラザ地下

##### 2) 理事及び監事の出席状況

##### ① 理事

- |       |      |  |     |
|-------|------|--|-----|
| ○現在数  | 12 名 | ○定足数   | 7 名 |
| ○出席理事 | 11 名 | 町田俊彦、小原隆治、染裕之、西岡芳宏、木下究、<br>武藤美幸、菅原敏夫、西崎光子、間宮美季、上本俊之、<br>巴辰也<br>(内 Zoom での Web 参加は染裕之、間宮美季、上本俊之、<br>巴辰也の 4 名) |     |
| ○欠席理事 | 1 名  | 山口拓  |     |

##### ② 監事

- |       |     |  |
|-------|-----|--|
| ○出席監事 | 3 名 | 清水晃、須崎崇文、小松文明<br>(内 Zoom での Web 参加は小松文明、1 名) |
| ○欠席監事 | 0 名 |  |

##### 3) 議事の経過及び結果

西岡常務理事（事務局長）より、理事総数 12 名中 11 名が出席、したがって理事会成立要件たる過半数 7 名を充足していることが報告された。また、本日の理事会については、染副理事長をはじめ 5 名の理事及び監事が Web 会議システム利用して理事会に参加の旨が報告され、各出席者の音声や映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みになっていることを、出席者全員で確認した。

次に、定款第 34 条を踏まえ、理事会を招集した町田俊彦理事長を議長に選出し、議長が本会議の成立を宣した後、定款第 36 条第 2 項に基づき、町田理事長、須崎監事及び小松監事を議事録署名人とすることを確認した。

報告事項である、会員加入状況・事業執行状況・会議の開催状況を西岡常務理事（事務局長）が報告し承認された。

承認事項である第 1 号議案「会員の加入について」を西岡常務理事（事務局長）が提案し、出席理事全員の一致で可決した。

続いて、第 2 号議案「2022 年度事業報告、決算報告（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、計算書類の附属明細書、財産目録）及び監査報告について」

（2022 年度事業報告等を承認し、同報告等を第 14 回総会に提案するもの）を西岡常務理

事（事務局長）が提案するとともに、2022年度の事業及び会計にかかる監査報告を須崎監事が行い、出席理事全員の一致で承認・可決した。

次に、第3号議案「補欠理事の選任について」を西岡常務理事（事務局長）が提案し、出席理事全員の一致で可決した。

## 2. 第13回総会

### 1) 総会の日時及び会場

- ① 日 時 2023年6月5日（月） 16時00分～17時00分
- ② 会 場 SKホール 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ地下1階

### 2) 出席状況

#### ① 会員状況（2023年6月5日現在）

正会員 108名（個人正会員 62名、団体正会員 46団体）

#### ② 成立要件 55名

#### ③ 出席状況

出席	15名（個人会員9名、団体会員6名）
委任状	17名（個人会員12名、団体会員5名）
書面による議決権行使	45名（個人会員20名、団体会員25名）
合計	77名

### 3) 議長選出

定款17条に基づき、町田俊彦理事長を議長に選出した。

### 4) 議事録署名人の選出について

定款第23条2項に基づき、出席会員の同意をえて、町田理事長及び次の2名を議事録署名人に選出した。

団体正会員 多田 修一郎（東京清掃労働組合）

団体正会員 難波 智（自治労区職連絡会）

### 5) 議事の経過及び結果

冒頭、西岡常務理事（事務局長）より、正会員総数108名中、会場への出席者15名、委任状による出席者17名、書面による議決権行使者45名、合計77名であり、総会成立要件たる過半数55名を充足していることが報告された。

次に、定款第17条に基づき、町田俊彦理事長を議長に選出し、議長が本会議の成立を宣した後、町田俊彦理事長、多田修一郎氏、難波智氏を議事録署名人とすることを諮ったところ、全会一致で確認された。

【第1号議案】2022年度事業報告、決算報告（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、計算書類の附属明細書、財産目録）及び監査報告について

2022年度事業報告及び決算報告（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、計算書類の附属明細書、財産目録）については西岡常務理事（事務局長）が、監査報告については須崎監事が、それぞれ報告した。その後、議長が本議案の承認の可否を諮ったところ、全会一致で承認された。

【第2号議案】 補欠理事の選任について（案）について

西岡常務理事（事務局長）が提案し、候補者ごとに採決したところ、いずれの候補者も全会一致で選任された。

## 3. 第45回理事会（書面）

第1号議案「理事長及び副理事長等の選定について」（町田俊彦を理事長に、小原隆治及び栗田文彦を副理事長に、西岡芳宏を常務理事に、それぞれ選定する件）について、書面により諮ったところ、2023年6月14日に、全ての理事が同意するとともに全ての監事が異議のないことを確認した。

## 4. 第46回理事会

1) 開催の日時及び会場

① 日時 2023年10月27日(金) 10時30分～11時20分

② 会場 SKホール

東京都千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ地下

2) 理事及び監事の出席状況

① 理事

現在数 12名

定足数 7名

出席 10名 町田俊彦、小原隆治、栗田文彦、西岡芳宏、菅原敏夫、西崎光子、武藤美幸、上本俊之、山口拓、木下究  
(なお武藤美幸、上本俊之、山口拓、は、Zoomによるオンライン参加)

欠席 2名 間宮美季、鎌滝裕輝

② 監事

現在数 3名

出席 2名 須崎崇文、小松文明  
(なお、小松文明はZoomによるオンライン参加)

欠席 1名 清水晃

3) 議事の経過及び結果

冒頭、西岡常務理事(事務局長)より、理事総数12名中10名が出席、したがって理事会成立要件たる過半数7名を充足していることが報告された。

また、本日の理事会については、理事の武藤美幸、上本俊之、山口拓と小松文明監事がZoomによるオンラインによる参加理事会に参加の旨が報告され、各出席者の音声や映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みになっていることを、出席者全員で確認した。

その後、定款第34条に基づき、町田理事長が議長となり、本理事会の成立を宣した。議事録署名人は、定款第36条第2項に基づき、町田理事長、須崎崇文監事及び小松文明監事とした。

次に、報告事項である、1. 会員加入状況、2. 職務執行状況、3. 役職員体制、4. 会議の開催状況、5. 2023年度上半期予算執行状況報告、6. その他について、西岡常務理事(事務局長)から一括して報告され、出席理事全員の一致で承認された。

続いて協議事項として2名の入会(山口かおる、熊田智子)が西岡常務理事(事務局長)から提起され、出席理事全員の一致で承認された。

その後、西岡常務理事(事務局長)から「その他」として2024年3月期以降の月例フォーラムでのテーマについて、2024年財政学校の開催方法及び内容について、石原ビル所有者の変更について、東京都の法人監査についての報告があり出席理事全員で確認した。

最後に、町田議長から理事会を終了する旨の発言があり、第46回理事会を終了した。

## 5. 第47回理事会

1) 開催の日時及び会場

① 日時 2024年3月22日(金) 10時00分～11時05分

② 会場 SKホール

東京都千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ地下

2) 理事及び監事出席状況

① 理事

現在数 12名

定足数 7名

出席 11名 町田俊彦、小原隆治、栗田文彦、西岡芳宏、菅原敏夫、西崎光子  
間宮美季、山口拓、武藤美幸、木下究、鎌滝裕輝、木下究

(内 Zoom での Web 参加は山口拓、武藤美幸、鎌滝裕輝の 3 名)

欠席 1名 上本俊之

② 監事

現在数 3名

出席 2名 須崎崇文、小松文明

(なお、小松文明は Zoom によるオンライン参加)

欠席 1名 清水晃

3) 議事の経過及び結果

冒頭、西岡常務理事(事務局長)より、理事総数 12 名中 11 名が出席、したがって理事会成立要件たる過半数 7 名を充足していることが報告された。また、本日の理事会については、山口拓、武藤理事、鎌滝理事、小松監事が Web 会議システムを利用して理事会に参加する旨が報告され、各出席者の音声や映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みになっていることを、出席者全員で確認した。

次に、定款第 34 条を踏まえ、理事会を招集した町田俊彦理事長を議長に選出し、議長が本会議の成立を宣した後、定款第 36 条第 2 項に基づき、町田俊彦理事長及び小松文明監事、須崎崇文監事を議事録署名人とすることを確認した。

報告事項では、会員加入状況・2023 年度下半期事業執行状況・役職員体制・会議の開催状況・2023 年度予算執行状況・その他を西岡常務理事(事務局長)が、それぞれ報告し承認された。

次に、第 1 号議案「公益社団法人東京自治研究センターの事務所移転について」を西岡常務理事(事務局長)が提案し、移転準備を開始することを出席理事全員の一致で可決した。

その後、第 2 号議案「2024 年度事業計画について」、第 3 号議案「2024 年度予算について」、第 4 号議案「2024 年度資金調達及び設備投資の見込みについて」(2024 年度資金調達及び設備投資については、これを見込まないこと)を、西岡常務理事(事務局長)がそれぞれ提案し、出席理事全員の一致で可決した。

次に、第 5 号議案「第 14 回総会の開催について」(公益社団法人東京自治研究センター第 14 回総会を、2024 年 6 月 5 日(水)午後 2 時から、千代田区飯田橋 3-9-3 SK プラザ地下 SK ホールで開催すること及び第 14 回総会については書面による議決権の行使ができること)を、西岡常務理事(事務局長)が提案し、出席理事全員の一致で可決した。あわせて、第 48 回理事会について、2024 年 5 月 17 日(水)に開催することを確認した。

最後に、議長から理事会を終了する旨の発言があり、第 47 回理事会を終了した。

**(2) 2023 年度事務局会議**

第 1 回 4 月 26 日(水)

第 2 回 5 月 24 日(水)

第 3 回 6 月 21 日(水)

第 4 回 7 月 19 日(水)

第 5 回 9 月 14 日(木)

第 6 回 10 月 18 日(水)

第 7 回 11 月 15 日(水)

第 8 回 12 月 13 日(水)

第 9 回 1 月 24 日(水)

第 10 回 2 月 21 日(水)

第 11 回 3 月 13 日(水)